

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

パーパス

計測で未来を測り、半導体で未来を創る。世界中の技術・知恵・情報の融合で、夢のある未来の実現を目指す。

ROE
15%連結売上高
1,850億円連結営業利益
450億円

2 中長期の経営戦略

1. 成長戦略の推進と業績拡大

最先端技術を駆使した世界No.1商品を提供し続けるため、品質向上と生産革新を継続的に推進。高収益・高効率の企業体質を確立。

3. グローバル経営体制の構築

現地経営幹部の積極的登用、生産面における現地調達体制の確立、経営情報の共有化等を通じてグローバル化に対応。

2. 継続的な利益還元

企業価値を高め、株主への継続的な利益還元を図るため、業績の更なる改善と安定化に努める。

4. コーポレート・ガバナンスの充実

透明性の高い経営活動、取締役会の適切遂行、株主権利の尊重、ステークホルダーとの協働を推進。

3 対処すべき課題

① 高収益・高効率体質の確立

- 品質向上と生産革新の継続的推進
- 最先端技術による世界No.1商品の開発供給

② グローバル経営体制への対応

- 現地経営幹部の積極的登用
- 中国、タイ等での現地生産・調達体制確立
- 本社・現地間の経営情報共有化

③ 株主価値の向上と継続還元

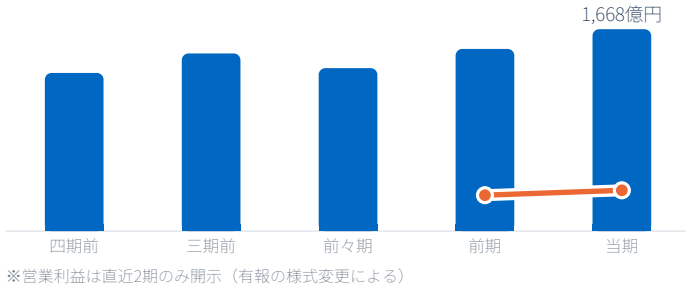
- 一株当たり利益の長期的上昇実現
- 企業価値の長期的上昇

面接で使えるポイント

- パーパス『計測で未来を測り、半導体で未来を創る』のもと、ACCRETECHブランドで世界No.1商品を目指す企業姿勢。
- 2028年度までにROE15%、売上高1,850億円達成を目標とした、数値に基づく明確な成長戦略。
- 海外売上高が連結売上高の過半を占める中での、グローバル経営体制の構築という経営課題への取り組み。

証券コード 7729

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
1,668億円営業利益率
20.2%財務健康度
83点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 66.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
828万円

精密機器内 11位/50社

平均年齢
38.5歳

精密機器内 47位/51社

平均勤続
9.5年

精密機器内 37位/51社

女性管理職
2.9%

精密機器内 36位/39社

男性育休
80.8%

精密機器内 20位/35社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 野村證券株式会社が株式会社東京精密<7729>株式の変更報告

